

はじめに



築上町は、平成18年1月に椎田町と築城町が合併し誕生しました。“自然と歴史・文化を育む” - 心と体の健康を求めた『豊かな生活の場』づくりを町の将来像としてめざしています。

現状では、旧町の生活単位が色濃く残っており、今後は住民の生活利便性を高め、より便利で快適に生活できる環境を形成するために、全町を一体的に捉えたまちづくりが求められています。また、市街地の活性化や、それぞれの地域がもつ地域資源を活かしたまちづくりがこれまで以上に重要になるものと考えています。

こうした中、町の長期的なまちづくりの方針を総合的・体系的に示すものとして、本町のまちづくりのグランドデザインとなる「築上町都市計画マスタープラン」を策定しました。

また、本マスタープランでは、まちづくりの理念を「うみ、まち、さと、やま」と「ひと」が奏でるハーモニー」とし、築上町の資源を守り・活用した豊かな生活の場の創出を目指しています。

この策定にあたりましては、アンケートや地域別住民説明会、パブリックコメント等実施し、住民の方々から広く意見をお聞かせいただくとともに、学識経験者と住民代表による「策定委員会」及び町職員による「庁内策定部会」で課題の整理や方向性を議論していただくなど、多くの方々の参加をいただきながら進めさせていただきました。

これからのまちづくりは、住民、事業者、行政などが連携しながら、住民一人ひとりが豊かさを実感し、安心して暮らすことができる地域社会の実現をめざすとともに、住む人が誇りを持ち、誰からも「暮らしたいまち」、「訪れたいまち」と思われるような魅力的で活力ある築上町の実現に向けて取り組んでまいりたいと考えております。

結びに、「築上町都市計画マスタープラン」の策定にあたりまして、貴重なご提言をいただきました住民並びに築上町都市計画基本方針策定委員会の皆様方に心から感謝申し上げます。

平成22年3月

築上町長 新川 久三